（参考様式4）

事業所名　　にこやかハウス

作成日：　　令和8年9月23日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	食事をただ待っているだけの時間がある。	食事の支度に参加していただき支度や片づけをすることで生きがいを感じて頂きたい。	その人その人にあったお手伝いを考え順番でも一緒に行う。	6ヶ月
2	35	帰りたいとかつまらないなどの思いから表情が暗くなったり落ち着かなくなることがある。	毎日単調な生活の中で気分転換や楽しみを作りたい。	生活歴の中から楽しめることや気分転換になることを探し週に1度でも喜べる日を作りたい。	6ヶ月
反省結果	R8.9	食事の前の嚥下体操を楽しみながら行って頂ける様にお声掛け工夫した。食前のテーブルの消毒、次の食事のおしぼりを丸める、食器を拭く（拭きやすい物、拭きにくい物）、いただきますの号令などその人その人に負担の無い役割を行って頂き食事の支度、片づけに参加していただくことでお願いされたり、お礼を言われたりの喜びも感じていただけている。			
	R8.9	ぼーっとする時間が大切な時もあるが、退屈にならない様お一人お一人のご様子に応じてお声掛けや提案をして笑顔になられる様に努めている。何もしたくないが退屈な時は側でお話しをする、他の入居者様との会話をつなぐなどの工夫をしている。			

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。